



生ごみ菌ちゃん通信

発行元：生ごみリサイクルサポーター連絡会・日野市ごみゼロ推進課



No. 4

発行日

2013年4月1日

連絡先

日野市ごみゼロ推進課

042-581-0444

吉田俊道さん講演会「生ごみから作る元気野菜と元気人間」報告

生ごみリサイクルサポーター連絡会は、3月10日（日）に、長崎を中心に活躍している吉田俊道さんをお呼びして講演会を市民の森ふれあいホールで開催しました。当日は定員いっぱいのお客が見え、大盛況で終わることができました。吉田さんは、長崎で畑に生ごみを入れ、農薬も肥料も使わないで、美味しく栄養もたっぷりある野菜作りをしています。地元長崎では、幼稚園や保育園でも、生ごみを使った元気な野菜を作ることを実践して、元気野菜を丸ごといただくことで、心も身体も元気な園児が増えているそうです。

今回も、元気野菜がなぜ無農薬でできるのか、その土づくり、また元気野菜から現代病にも負けない元気人間をつくる秘訣や、最近出回る減農薬食物の危険性、野菜と虫と微生物の関連から地球全体のことまで、多岐にわたる内容を熱く、なおかつユーモアたっぷりに語っていただきました。軽妙な語り口もあって、2時間半の講演会があったという間に過ぎてしまいました。

当日いただいた感想には、食の大切さに感動したものがたくさんありました。以下、抜粋です。

- 今日の講演会は、ごみを減らす観点から参加させていただきましたが、「食」が大きな問題、あらゆることに連鎖していることを改めて痛感しました。
- このような話をもっともっと若い人に聞かせてあげたいと思います。我が家にも息子が4人いますが、一緒に連れてくれば良かったと後悔しています。
- 生ごみから始まり、地球規模の視点まで、短時間でたくさんの情報と歓声をいただいたことに感謝します。まずは自分から始めるということはとても大事なことです。スタートを切るエネルギーを先生からいただいた気がします。

～吉田 俊道氏～

NPO 大地といのちの会理事長

- 1959年 長崎市生まれ。九州大学農学部大学院修士課程修了後、長崎県の農業改良普及員に。
 - 1996年 県庁を辞め、有機農家として新規参入。
 - 1999年 佐世保市を拠点に「大地といのちの会」を結成し全国に生ごみリサイクル元気野菜作りと元気人間作りの旋風を巻き起こしている。
 - 2007年 同会が総務大臣表彰（地域振興部門）を受賞。
 - 2009年 食育推進ボランティア表彰（内閣府特命担当大臣表彰）。長崎県環境アドバイザー。
- 主な著書：「いのち輝く元気野菜のひみつ」「生ごみ先生の元気野菜革命」「お野菜さんありがとう子どもと一緒に元気野菜作り」など。

～ 段ボールコンポストを使ってみて困ったこと！？ ～

生ごみリサイクルサポーターとごみゼロ推進課では、段ボールコンポストを購入された方に、使用して困っていることがないか、購入後1月を目安にお電話をしています。その中で、皆さんが共通して困っていることがありましたので、一つご紹介いたします。

（多かった回答）生ごみが分解しない、何日経っても形がそのまま

→ お話をうかがうと、竹パウダーが水分不足でばさばさのままといった例が多かったです。中身が乾燥したままだと生ごみは分解しません。分解しやすいのは、水分率 60%。そのためには、始めるときに竹パウダーに水を1～2リットル入れることが必要です。その後も、生ごみを入れるときに、湿り具合を確認して、乾燥気味なら水を入れ、べっとり気味なら新聞紙を載せて吸水させてみてください。中身を手のひらで握って、開いたときに形が残る程度が良い水分率です。

サポーターが教えます！！

～交流サロンのお誘い～

段ボールコンポストについて、サポーターたちとお話しませんか。誰でも参加できます！質問はもちろん、段ボールコンポストの状況報告・お悩みなど何でもかまいません。親睦の場です！気楽にお越しください。

今回は、以前に講演会の講師をしていただいた加藤哲郎氏を囲んで、生ごみと堆肥化の勉強会も行います。場所はいつもと変えて、「市民の森ふれあいホール」で行います。

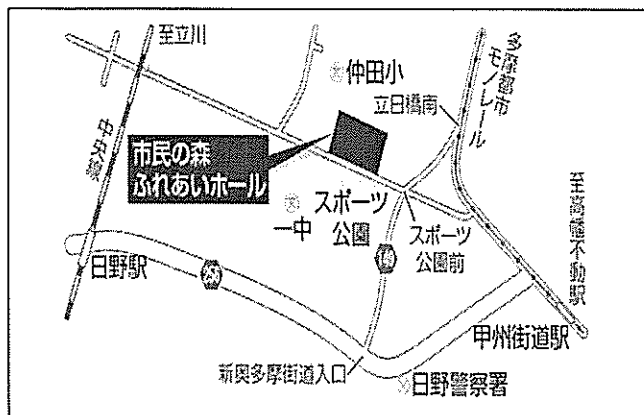
次回 4月26日(金)

場所：市民の森ふれあいホール 2階集会室 2-2
(多摩都市モノレール甲州街道駅徒歩12分)

時間：13時30分～15時

連絡先：日野市ごみゼロ推進課

042-581-0444



通常の交流サロンは、定例で偶数月の第4金曜日、13:30～15:00、市民活動支援センター(日野1369の27、多摩都市モノレール甲州街道駅徒歩5分)で開催。次々回6/28。

□□□段ボールコンポスト セット□□□

セット価格(税込) 1,250円

*市の補助金適用後の価格(配送料込)

<申し込み先>日野市ごみゼロ推進課

TEL 042-581-0444

<作製・配送> 第2すずかけの家

日野市南平4-11-22 TEL 080-3175-1144



段ボールコンポストセット
(クリーンセンター・エコ太郎ベンチにて)

段ボールコンポストのコツ

山田 美和子さん(落川在住)

段ボールコンポスト歴：2年以上(現在6箱目)

今回はとても熱心に段ボールコンポストを研究・実践している山田さんです。山田さんの熱意は、市職員が私たち市民と一緒に生ごみを減らそうとする姿勢を見て感動し、協力したいとの思いから生まれたようです。

置き場所 玄関(一定温度であることと、座ってやりやすいため)

生ごみを入れる前の注意

- 調理の段階で野菜くずなどはシンクに落とさず取り分けておく。
- キッチンバサミで生ごみを細かくしておく。
- 生ごみが乾燥気味かなと思うときは霧吹きでしめらせておく。
- 段ボールコンポストに生ごみを入れながら、ゴム手袋で四隅や団子状になっているところをもみほぐすようにかき混ぜる。畑を耕す耕耘機のように。

自分だけのコツ・工夫

初めの1～2箱目の段ボールコンポストのときは、扱うのに神経質になりやすいものですが3箱目以上になると箱の中を見ただけでなんとなくわかってくるもので気軽に手を抜きながらやっています。「まるで子育てのようなのでゆとりを持ってやるのがコツです。」

段ボールコンポストの良い事大変なこと

最初は、面倒だなと思うこともありましたが、慣れてきた今は生活の一部となっています。このたい肥を使用してプランターで、やわらかな甘い葉物や玉ねぎ、にんにく作りに挑戦してみたいです！

段ボールコンポストをやってみませんか！！

やり方がわからなくても、いつでもサポーターたちが電話やメールなどでも相談にのります。また、ご自分の段ボールコンポストの一部をご持参して、交流サロンにお越しただければ、サポーターが確認やアドバイスもできますよ。

相談先：日野市ごみゼロ推進課

e-mail: gomizero@city.hino.lg.jp

Tel: 042-581-0444

Fax: 042-586-6606

